

〈令和7年度〉

1 観光分野

〈令和7年度〉

テーマ／嵐山地区活性化構想2025年（体験型観光）

■ 会議の開催状況

8月 7日／市長同席の座談会

○ 会議で示された個別意見数／18項目

【会議出席者】

氏名	所属等
笠間 邦裕	嵐山公園センター所長
黒蕨 亮太	北の嵐山観光連絡協議会会計
澤村 尚浩	澤村尚浩建築計画室
菅井 淳介	北の嵐山観光連絡協議会
出羽 寛	あさひかわ嵐山ビジターセンター代表
得永 光利	北の嵐山観光連絡協議会会長
板東 光太郎	北の嵐山観光連絡協議会副会長
堀江 健二	北方野草園園長

■ 個別意見一覧

意見概要 1-1 自然・歴史・文化を楽しむ体験プログラム／5項目

取組の方向性【1-1-1】自然体験（ガイド付き）

個別意見	担当課 関係課	検討結果・取組実績
1 嵐山遊歩道でのトレッキング・嵐山縦走ツアー（動植物・自然地形・歴史遺構の観察）	観光課	現在、旭川嵐山ビジターセンターで実施している各種プログラムにつきまして、同センターと連携しながら、事業の周知・PRや観光客誘客に結びつける取組の検討を進めてまいります。
2 北邦野草園の散策・講座を通じて北海道の自然への理解を深める。	公園みどり課	実施 北邦野草園や嵐山展望台への散策の拠点としての役割を担う嵐山公園センターでは、自然観察会などの講習会や北邦野草園の花の開花状況などの発信を行うほか、旭川に分布する草花の調査研究活動も行っております。 今後も、来訪する観光客も意識しながら事業の周知やPRに努めてまいります。
3 チセ泊キャンプ+アイヌ料理体験による伝統文化とのふれあい	旭川市博物館	嵐山公園内のチセは、旭川市博物館が展示物として管理しているものであり、実際に宿泊体験に使用するには、防火対策など安全性の面から様々な課題があることから、現状実現は難しいところです。 御提案いただいた体験メニューにつきましては、アイヌ文化の知見を深めるためにも魅力的なものと考えており、課題は多くありますが、今後も実現の可能性を探ってまいります。

取組の方向性【1-1-2】歴史・文化ガイドツアー

個別意見		担当課 関係課	検討結果・取組実績
1	縄文遺跡やアイヌ文化、地質・地学を学ぶ知的体験ツアー	社会教育課	本市では、大雪山や上川盆地、神居古潭を背景とした自然・文化を保全し活用する「大雪山カムイミンタラジオパーク構想」を推進しています。地質や地形、遺跡やアイヌ文化を学び楽しむ体験ツアーは、当ジオパーク構想の取組と合致するものです。今後、地域の皆様と連携し、嵐山地区ならではの歴史的・学術的価値を観光資源として磨き上げ、地域や観光事業の活性化につなげてまいりたいと考えております。
2	教育旅行や文化観光に対応	観光課	「北の嵐山」の体験プログラムなどについては、旭川の観光資源の選択肢として、国内エージェント招へい事業等で紹介してまいります。

意見概要 1-2 地域文化と芸術に触れる体験／6項目

取組の方向性【1-2-1】文化・芸術体験（北の嵐山を拠点）

個別意見		担当課 関係課	検討結果・取組実績
1	陶芸・木工・染色・ガラス工芸などの工芸体験	観光課	「北の嵐山」の魅力の一つが、日常生活に溶け込んだ文化・芸術体験と認識しております。体験観光の具体的なメニューにつきましても、地域と連携してPRに努めてまいります。
2	茶道体験で静寂の中、日本文化を味わう	観光課	「北の嵐山」の魅力の一つが、日常生活に溶け込んだ文化・芸術体験と認識しております。体験観光の具体的なメニューにつきましても、地域と連携してPRに努めてまいります。
3	ギャラリー訪問や地元音楽隊による演奏鑑賞	観光課	地域における体験観光のメニューとして、実施の可能性を探ってまいります。

取組の方向性【1-2-2】特別体験コース

個別意見		担当課 関係課	検討結果・取組実績
1	カヌー体験（嵐山～神居古潭）＋アイヌ文化ガイド付き	観光課	神居古潭や石狩川及びその流域における既存のアクティビティなども活用しながら、嵐山の魅力やアイヌ文化を大いに感じられる新たな体験メニューについて、観光客のニーズを踏まえて検討してまいります。
2	サイクリングツアー（自然と歴史を結ぶルート）	観光課	神居古潭や石狩川及びその流域における既存のアクティビティなども活用しながら、嵐山の魅力やアイヌ文化を大いに感じられる新たな体験メニューについて、観光客のニーズを踏まえて検討してまいります。
3	西洋陶磁器（マイセン）コレクション館の設立検討	政策調整課	マイセンコレクションは、令和8年度から常設展示を行う予定ですが、世界的にも大変貴重な美術品であり、市内外問わずたくさんの方々に御覧いただきたいと考えています。 展示場所については、さまざまな視点から検討を行った結果、市内中心部に位置する交通・観光拠点であり、市内外と問わず多くの方が訪れる旭川駅を選定しました。

意見概要 1-3 地域を支える観光拠点整備／6項目

取組の方向性【1-3-1】ものづくりパーク

個別意見		担当課 関係課	検討結果・取組実績
1	工芸体験、作品展示・販売、観光案内を統合した複合拠点	観光課	複合拠点を新たな建物として整備することは、現状では難しいことから、地域にある既存の施設やスペースを活用した拠点づくりの方向性を地域の皆様と検討してまいりたいと考えます。
2	職人と観光客が交流する地域のハブとして活用	観光課	工芸職人など地域の人材と直接交流できることも観光客にとって魅力的な要素と言えます。拠点づくりと合わせてソフト面のメニューを地域の皆様と検討してまいりたいと考えます。

取組の方向性【1-3-2】サイクリング拠点整備（旭川駅～嵐山）

個別意見		担当課 関係課	検討結果・取組実績
1	北方野草園周辺にレンタサイクル拠点を設置	観光課	レンタサイクル事業の採算性を念頭において事業者を誘致する必要があり、まずは市内のレンタサイクルの需要やモデルルートなどについて調査が必要と考えます。
2	四季の景観が楽しめるルートを整備、乗り捨ても可能に	観光課	レンタサイクル事業の採算性を念頭において事業者を誘致する必要があり、まずは市内のレンタサイクルの需要やモデルルートなどについて調査が必要と考えます。

取組の方向性【1-4-1】地域交流型宿泊施設			
個別意見		担当課 関係課	検討結果・取組実績
1	地元作家の器や家具を使い「暮らすように泊まる」体験を提供	観光課	宿泊施設の新規誘致も選択肢の一つとしながらも、民泊制度の活用など「暮らすように泊まる」体験について、地域の皆様と検討してまいりたいと考えます。
2	滞在中の工房めぐりや地域住民との交流促進	観光課	宿泊滞在中の様々なメニュー展開について、拠点づくりと合わせて、地域の皆様と検討してまいりたいと考えます。
その他の意見／1項目			
個別意見		担当課 関係課	検討結果・取組実績
1	地域内の道案内表示の修繕	土木事業所	今回、ご意見にありました市道上の道路案内表示につきましては、それぞれの劣化状況に応じて補修する予定です。以降も道路附属施設として適切な維持管理に努めてまいります。